

第6学年 理科学習指導案

1 単元名 月と太陽（啓林館『わくわく理科6年』）

2 目標

- 月の位置や形の変化について興味・関心をもち、進んで調べたり観察しようとしたりしている。 【自然事象への関心・意欲・態度】
- 月の形の見え方と太陽との位置関係から推論して追究し、月の形の見え方が規則正しく変化する理由について考えることができる。 【科学的な思考・表現】
- 太陽や月の表面のようすや月の位置や形を観察して記録したり、調べたりすることができる。 【観察実験の技能】
- 観察や資料に基づいて、月と太陽の表面の違いを理解することができる。 【自然事象についての知識・理解】

（学校図書館活用の視点より）

- 天体に関する多様な資料の中から、必要な情報を選択し、カードにまとめることができる。
- 思考ツールを用いて、月と太陽の特長についての情報を整理することができる。
の連携を図る。

3 本時の学習

（1）ねらい

- 月や太陽の表面のようすについて調べたことを比べながら整理し、それぞれの特徴や違いを理解する【知識・理解】

（2）展 開

学習活動と児童の反応（・）	教師の支援（㊟担任，㊞司書教諭，㊟学校司書）と評価（◆）
1. 前時までの活動を振り返り、本時の見通しを持つ。	㊟児童が表面について予想したものを掲示する。予想したものは「表面の様子」，「表面の温度」など項目別に分けておき，まとめていく際の項目立てに生かせるようにする。
月と太陽の表面について調べたことを比べよう。	
2. 月と太陽の表面に関することなどについて調べた事柄を表にまとめる。（グループ活動） ・クレーターって，大きな穴なんだ。 ・太陽は表面が燃えているよ。 ・月には海があるんだね。 ・太陽には黒いところがあって黒点っていうんだ。 ・月のうさぎに見えたのは，海だったんだ。	㊟本時の課題を提示し，めあてを確認する。 ㊟児童が比べながら整理しやすいよう，共通点と比べる点が書き分けやすい表を使う。 ㊟表の使い方について説明する。 ㊟今まで調べた際に使った資料も教室内に残しておき，活動に役立たせるよう児童に伝える。 ㊟㊞㊟必要に応じて児童の個別の支援にあたる。 ・項目立てに困る姿⇒予想が書かれている表をともに見て助言する。 ・説明にとまどう姿⇒自分の調べたもののどこを伝えようとよいか示したり，イラストを使いながら伝えるよう助

<p>3. グループでまとめたものを発表し、見つけた特徴や違いを交流する。(全体活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月にはクレーターがあり、直径が200kmを超えるものもあります。 ・太陽には黒点があり、周りの温度6千度より低い4千度くらいです。 ・月には海があり、黒っぽく見える。 ・太陽は強い光を出している。 <p>4. ワークシートに今回の学習のまとめとふりかえりの文を書く。(個人活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月の表面はクレーターがあり岩石や砂が一面に広がっている。太陽は強い光を出していて、表面には黒点がある。月と太陽の表面はそれぞれ違った様子をしている。 	<p>言する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう一度資料を参考にする必要がある姿⇒必要な資料を示す。 <p>㊸㊸㊸表にかき込む際には、言葉・図での補足を書き込むなど、自分たちの考えが分かりやすくなるよう言葉かけする。</p> <p>㊸児童の発表にもとづいて、月と太陽の特徴と違いについて整理し、まとめる。まとめる際には、グループに配った表を拡大したものに書きこみ、視覚的に捉えやすくする。</p> <p>㊸児童の発表した表現を大切にしながらも、「クレーター、海、表面の温度、黒点、強い光を出していること」など、大切な言葉は目立つように表に示す。</p> <p>㊸ワークシートには、「月と太陽の表面は、…」の書き出しでその続きを書く欄と、ふりかえりを書く欄を用意する。</p> <p>㊸各グループで作成した表や板書をもとにして表面の違いについて書くよう、言葉かけする。</p> <p>㊸今日の活動を通しての振り返りを書く。意識してほしい視点『・予想と比べてどうだったか、・初めて知ったことについて、・友だちと活動して感じたこと』をワークシートに示しておく。</p> <p>◆月と太陽の表面の特徴や違いを文章で書き表すことができる。(知識・理解)</p>
---	--